

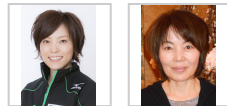




我がスポーツ人生
第1回 テニスを通
して国際人として生
きる 



我がスポーツ人生
第2回 非常識を常
識に変え続けて栄光
を掴む 



イベント 終了しました

我がスポーツ人生 第3回 私のカーリング人生

キーワード	日比谷カレッジ
内容	<p>過酷なスポーツの世界で、挫折や限界を乗り越え、挑戦を続けるトップアスリートの人生観や、成功に至るまでの体験談をお話いただく全3回講座。第3回は、カーリング女子日本代表のスキップ（司令塔）として活躍した小笠原歩さんをお招きし、ようやく日本のカーリングが海外と同じスタートラインに立つことが出来るようになった経緯や、母として躍動する最高の舞台となったソチ五輪、一選手としてのみならず、主将、妻、母として抱くこれからの抱負について、対談形式でうかがいます。</p> <p>※千代田区民・学生の方は住所が確認できるものもしくは学生証をお持ちください</p>
日いち	2014年08月25日（月） 18:30から20:00
日いち説明	当日の受付開始 18:00～
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）

発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名（申込順）
参加費用	500円（千代田区民・学生無料）

講師・出演者	小笠原歩／吉井妙子
プロフィール	<p>■小笠原 歩（おがさわら あゆみ） 1978年北海道生まれ。12歳からカーリングを始め。多くのジュニア大会で好成績を残し、2002年ソルトレイクシティオリンピックに出場。2003年に「フォルティウス」を結成（後に「チーム青森」）、同チームの軸として活躍。2006年のトリノオリンピックではスキップとしてチームを牽引し、強豪カナダを破るなど日本にカーリング旋風を巻き起こした。2006年に現役から一時退くと表明。2010年11月に復帰を発表し、2011年北海道銀行フォルティウス結成。2013年9月ソチオリンピック世界最終予選日本代表決定戦で優勝。2014年ソチオリンピックでは世界ランキング上位のスイス、中国などを破り5位入賞を果たした。</p> <p>■吉井 妙子（よしい たえこ） 1991年、13年勤務した朝日新聞社を退社し、スポーツジャーナリストとして独立。『帰らざる季節—中嶋悟 F1五年目の真実』（文藝春秋）で93年度ミズノスポーツライター賞を受賞。現在、ジャンルを問わず人物ノンフィクションを手がける。著書に『神の肉体 清水宏保』（新潮社）、『天才は親が作る』（文春文庫）、他多数。</p>

主催	公益財団法人上廣倫理財団
共催	千代田区立日比谷図書文化館

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館(03-3502-3340)
申込期間	2014年05月18日 10:00 から2014年08月25日 18:30
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2014年 08月						
	日	月	火	水	木	金	土
	3	4	5	6	7	8 1	9 2

10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

発信日

2014.06.01

 印刷

 リストに追加

ツイート